

令和7年度 中学部の教育

I 学校経営方針

(1) 学校教育目標

学習指導要領に基づく適切な教育活動において、児童生徒一人一人の命と人権を尊重し、個々の教育的ニーズや発達段階等に応じたきめ細やかな指導によって生きる喜びを感じさせ、生涯を通じてより豊かに生活できるよう、次に掲げる目標の達成に努める。

- ①家庭生活、社会生活、職業生活を豊かに営むために必要な知識及び技能を習得させる。
- ②自分に誇りをもち、主体的に考え、自律的に判断し、よりよく生きるために必要な思考力、判断力、表現力をはぐくむ。
- ③自分の力を最大限発揮し、社会参加するために必要な粘り強く学びに向かう力や豊かな心情をはぐくむ。
- ④障害による学習上又は生活上の困難さを主体的に改善しようとする意欲を高め、自立し社会参加するために必要な心身の調和的発達の基盤を培う。

(2) 目指す児童生徒像

- 明るく健康で笑顔いっぱいの子ども
- 自律心をもち主体的に行動する子ども
- 夢や願いの実現に向けて粘り強く取り組む子ども
- 思いやりのある心豊かな子ども
- 障害による学習上又は生活上の困難を主体的に改善しようとする子ども

2 中学部の教育

(1) 中学部教育目標

中学部の教育課程に基づく教育活動を推進し、生徒一人一人の能力や意欲を高めながら自律心を育て、学校や地域でより豊かに生活するために必要な資質・能力を育てる。

- 地域社会で生活するための、基本的な知識及び技能と、自ら健康な心身づくりに取り組む習慣や態度を育てる。
- 集団生活におけるルールや約束を理解させるとともに、生活を豊かにする各教科等の知識・技能を習得させる。
- 自分を大切にする気持ちや他者を思いやる気持ち、人間関係を形成する力を育み、地域との交流などを通して、互いに理解し合い、共に地域や社会で生きる基礎を育てる。
- 自ら進んで考えたり、我慢したり、正しい行動をしようとする態度を育てる。
- 学習に主体的に取り組む態度や課題に集中する力をはぐくみ、周りの人に自分の意見や考えを伝え、積極的に集団参加する態度を育てる。

(2) 生徒数 (R7・5月)

性別 \ 学年	1年	2年	3年	合計
男子	13	16	12	42
女子	6	6	9	24
合計	19	22	21	62

中学部のキャッチフレーズ

「**中**学部は虹の原の**中**心！」

(3) 通学方法 (R7・5月)

区分 \ 学年	1年	2年	3年	合計
徒 歩	1	1	2	4
スクールバス	15	13	12	40
JR・路線バス	0	3	0	3
自家用車	3	5	7	15
福祉事業所	0	0	0	0
合 計	19	22	21	62

(4) 寄宿舎・通学・在宅別生徒数 (R6・5月)

学年 区分		1 年	2 年	3 年	合計
寄宿舎	男子	0	0	1	1
	女子	0	0	1	1
通 学	男子	1 3	1 6	1 1	4 0
	女子	6	6	8	2 0
合 計		1 9	2 2	2 1	6 2

(5) 主な行事 (予定を含む)

	1 学 期	2 学 期	3 学 期
全 体	歓迎集会(4月23日) 歓迎遠足(4月28日) 新体力テスト(4・5月) 授業参観(6月13日)	郡中学校との交流(10月) 授業参観(10月17日) 虹のまつり・作業班バザー (12月6日)	新春おめでとう集会(1月) 生徒会役員選挙(1月) 地域の方との花苗交流(2月) 授業参観(2月6日) お別れ会(3月)
学 年	宿泊学習〈諫早青少年自然の家〉 (5月28日～29日:中2) 水泳学習(7月:中1、2)	職場見学(中1) 職場体験学習(中2) 高等部体験(9月:中3) 修学旅行〈福岡方面〉 (11月12日～14日:中3) 校内実習(12月:中1)	高等部入学者選考検査 (1月、2月:中3)

※R7・5月現在

(6) 授業時数 (週当たりの時数)

教科・領域等		全学年	重複学級
教科等を 合わせた指導	日常生活の指導	13.5	13.5
	生活単元学習	2.5	2.5
教科別の 指導	国語	2.5	2
	社会	1	1
	数学	2	1.5
	理科	1	1
	音楽	1	1
	美術	1	1
	保健体育	3	3
	職業・家庭	4	4
領域別の 指導	特別活動	1	1
	自立活動	2	3
特別の教科「道徳」		教育活動全般で扱う	
総合的な学習の時間		2	2
合計		32.5	32.5

(7) 時間割 (1年生)

	月	火	水	木	金
8:40	日常生活の指導				
9:25	国語・数学				
9:35	自立	保健体育			音楽
10:20					
10:30	生単 美術	職業・ 家庭 (作業)	理科 社会	職業・ 家庭 (進路)	総合
11:15					
11:15				職業・ 家庭 (家庭)	
12:00					
12:00	日常生活の指導（昼休み）				
13:00					
13:00	国語	数学	生単	自立	特活
13:45					
13:50	日常生活の指導		14:10	日生	日生
14:30			日生		14:05

時間割（２年生）

	月	火	水	木	金
8:40 9:25	日常生活の指導 国語・数学				
9:35 10:20	自立	保健体育			国語
10:30 11:15	生単	職業・ 家庭 (作業)	理科	職業・ 家庭 (進路)	総合
11:15 12:00	美術		社会	職業・ 家庭 (家庭)	
12:00 13:00	日常生活の指導（昼休み）				
13:00 13:45	数学	自立	生単	音楽	特活
13:50 14:30	日常生活の指導		14:10 日生	日生	日生
			日生		14:05

時間割（３年生）

	月	火	水	木	金
8:40 9:25	日常生活の指導 国語・数学				
9:35 10:20	自立	保健体育			自立
10:30 11:15	生単	職業・ 家庭 (作業)	理科	職業・ 家庭 (進路)	総合
11:15 12:00	美術		社会	職業・ 家庭 (家庭)	
12:00 13:00	日常生活の指導（昼休み）				
13:00 13:45	音楽	国語	生単	数学	特活
13:50 14:30	日常生活の指導		14:10 日生	日生	日生 14:05

（８）特色ある教育活動

①作業学習及び進路学習

- 「挨拶、返事、報告など作業に必要な基本的な態度」や「自ら作業に取り組もうとする気持ち」を育てることに重点を置いて指導をしています。
- 農業班、やきものの班、木工班、紙すき班、手工芸班の、五つの作業班で１年生から３年生までを縦割りにした学習を行っています。生徒が生産・製作した品物は、作業班バザーを開催し、販売活動を行います。
- 校内での作業学習に加え、福祉サービス事業所、地域の農家、企業での体験学習など、各学年で職場体験学習を計画しています。高等部の作業学習も体験します。

②交流及び共同学習

- 学校間交流（大村市立郡中学校）
 - ・年１～２回（部活動交流、作業学習交流、レクリエーションなど）
- 地域交流
 - ・地域の農家の方との交流（花苗交流）

③総合的な学習の時間

- 手づくりの龍を使った独自の「龍おどり」に取り組んでいます。協力し合って一つの演技を完成させる経験から、集団活動の喜びを味わう取組となっています。
- 学年別に地域清掃や体験活動を行い、地域の方との交流や、身近な環境や暮らしについての学習を行っています。

④自立活動

- 週２時間設定し、うち１時間は学年ごとに小グループを作って行います。もう１時間は学級単位で行います。より生徒の実態に沿った内容を扱い、身体の動きづくりやソーシャルスキル、コミュニケーション、心理的な安定、人間関係の形成など、生徒が抱えている学習上や生活上の困難を改善・克服できるように指導します。
（生徒によっては時間増があります）また、学校生活全般でもそれぞれの自立活動の目標を意識しながら、指導を行っています。